



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 8938 URL <http://www.glome-holdings.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 正純  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 部長 (氏名) 太田 さおり TEL 03-5545-8101  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,477	72.0	△38	—	△44	—	△38	—
2024年3月期第3四半期	858	△44.3	△140	—	△161	—	△138	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △37百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △131百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△4.23	—
2024年3月期第3四半期	△15.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	8,386	7,730	90.3
2024年3月期	8,362	7,768	91.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 7,571百万円 2024年3月期 7,609百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,988	60.6	△70	—	△78	—	49	—	5.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー 除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	9,051,000株	2024年3月期	9,051,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	639株	2024年3月期	639株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	9,050,361株	2024年3月期3Q	9,050,402株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(表示方法の変更) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は売上高1,477百万円(前年同四半期比72.0%増収)、営業損失は38百万円(前年同四半期は営業損失140百万円)、経常損失は44百万円(前年同四半期は経常損失161百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は38百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失138百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### ①医療関連事業

売上高1,374百万円(前年同四半期比81.5%増収)、営業利益207百万円(前年同四半期比98.4%増益)となりました。

アライアンス先医療機関が保有する総病床数は5,180床、アライアンス先施設の内訳は無床診療所6施設、有床診療所8施設、病院(介護医療院を含む)27施設、介護老人保健施設12施設の計53施設で前連結会計年度末より増加しています。

#### ②不動産関連事業

売上高102百万円(前年同四半期比1.1%増収)、営業利益35百万円(前年同四半期比13.0%増益)となりました。以下の固定資産の2件に関しては、引き続き不動産の賃貸事業を行なっております。

- ・北海道釧路市所在の商業施設
- ・北海道留萌市所在の商業施設

### (2) 当四半期財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して0.3%増加し、8,386百万円となりました。主な要因は、現金及び預金692百万円の減少があった一方で、営業貸付金459百万円、建物及び構築物82百万円及び長期貸付金170百万円の増加があったことによります。

#### (負債)

負債は前連結会計年度末に比して10.5%増加し、656百万円となりました。主な要因は、その他流動負債15百万円の減少があった一方で、長期借入金38百万円及び支払手形及び買掛金26百万円の増加があったことによります。

#### (純資産)

純資産は前連結会計年度末に比して0.5%減少し、7,730百万円となりました。主な要因は、利益剰余金38百万円の減少があったことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日、業績予想の修正を開示しております。詳細につきましては、本日(2025年2月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,769	2,077
売掛金	142	147
営業貸付金	1,068	1,528
商品及び製品	17	15
原材料及び貯蔵品	0	0
短期貸付金	8	8
その他	200	236
貸倒引当金	△288	△299
流動資産合計	3,917	3,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	717	800
土地	730	693
リース資産(純額)	-	10
建設仮勘定	1	-
その他(純額)	15	26
有形固定資産合計	1,465	1,530
無形固定資産		
のれん	77	64
その他	5	5
無形固定資産合計	82	70
投資その他の資産		
関係会社株式	794	793
長期貸付金	1,995	2,165
繰延税金資産	20	20
敷金及び保証金	65	69
その他	509	510
貸倒引当金	△488	△488
投資その他の資産合計	2,896	3,071
固定資産合計	4,444	4,672
資産合計	8,362	8,386

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	151	177
1年内返済予定の長期借入金	0	10
未払法人税等	18	10
賞与引当金	0	-
リース債務	-	2
その他	255	240
流動負債合計	426	441
固定負債		
長期借入金	0	38
リース債務	-	8
資産除去債務	18	18
長期預り敷金保証金	145	145
その他	2	3
固定負債合計	166	214
負債合計	593	656
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,049	3,049
資本剰余金	3,012	3,012
利益剰余金	1,555	1,517
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,616	7,578
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6	△6
その他の包括利益累計額合計	△6	△6
新株予約権	158	158
純資産合計	7,768	7,730
負債純資産合計	8,362	8,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	858	1,477
売上原価	243	746
売上総利益	615	730
販売費及び一般管理費	756	769
営業損失(△)	△140	△38
営業外収益		
受取利息	1	1
持分法による投資利益	2	-
その他	0	0
営業外収益合計	4	2
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	-	0
子会社株式取得関連費用	21	-
その他	3	6
営業外費用合計	24	7
経常損失(△)	△161	△44
特別利益		
固定資産売却益	-	8
受取保険金	9	-
出資金評価損戻入益	0	0
特別利益合計	10	8
特別損失		
固定資産除却損	0	0
解体費用	-	9
特別損失合計	0	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△150	△44
法人税等	△12	△6
四半期純損失(△)	△138	△38
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△138	△38

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△138	△38
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	-	-
持分法適用会社に対する持分相当額	7	0
その他の包括利益合計	7	0
四半期包括利益	△131	△37
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△131	△37
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「流動負債」の「その他」に含めていた「1年内返済予定の長期借入金」は、金額の重要性が増したため、第2四半期連結会計期間より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「その他」に表示していた255百万円は、「1年内返済予定の長期借入金」0百万円、「その他」255百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、「固定負債」の「その他」に含めていた「長期借入金」は、金額の重要性が増したため、第2四半期連結会計期間より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「固定負債」の「その他」に表示していた2百万円は、「長期借入金」0百万円、「その他」2百万円として組み替えております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る減価償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	48百万円	54百万円
のれん償却額	4百万円	12百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	医療関連	不動産関連	計			
売上高						
顧客との契約から生じる収益	757	5	763	763	-	763
その他の収益	-	95	95	95	-	95
外部顧客への売上高	757	101	858	858	-	858
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	757	101	858	858	-	858
セグメント利益又は損失(△)	104	31	135	135	△276	△140

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△276百万円には、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△292百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(のれんの金額の重要な変動)

「医療関連」セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間末に福山医療器株式会社を全株式取得により子会社化したことに伴いのれんが増加しています。当該のれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において85百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	医療関連	不動産関連	計			
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,374	7	1,381	1,381	-	1,381
その他の収益	-	95	95	95	-	95
外部顧客への売上高	1,374	102	1,477	1,477	-	1,477
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,374	102	1,477	1,477	-	1,477
セグメント利益又は損失(△)	207	35	242	242	△281	△38

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△281百万円には、セグメント間取引消去19百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△300百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。